

平成24年7月19日

会社名	中国塗料株式会社	
代表者名	代表取締役社長	植竹正隆
所在地	広島県大竹市明治新開1-7 (コード番号 4617 東証第1部)	
問合せ先	経営企画部 03-3506-5852	

子会社における爆発事故について(第3報)

塗料原料の合成樹脂等を製造しております弊社子会社・大竹明新化学株式会社の構内にて発生しました爆発事故に関しましては、負傷された方、近隣住民の皆様、お客様ならびに関係当局の皆様にご迷惑とご心配をおかけし、親会社として深くお詫び申し上げます。

7月19日(木)午後3時現在で判明しております内容につきましては、下記の通りです。

記

1. 発生場所

広島県大竹市明治新開1番7 大竹明新化学株式会社 合成樹脂棟

2. 発生日時

6月27日(水) 午後8時45分頃

3. 発生経緯

エポキシ樹脂製造のため、製造釜に原料の粉末(ビスフェノールA)を投入中に爆発を生じたものです。製造釜の内部は窒素ガスが充填されており、また釜の内・外部の状況から見て、投入口周辺で静電気を着火源として粉じん爆発を生じたものと推定しております。

4. 被害状況

人的被害 やけど3名(うち重傷2名、軽傷1名。)

なお、3名とも現在快方に向っております。

物的損害 建屋スレート壁、屋根スレート、製造釜、排気ダクトの一部が損傷

5. 原因と対策

投入口付近には排気ダクトが設置され、静電気対策もとられていたなか、粉じん爆発を生じる環境がどのような原因で形成されたのか、詳細につき現在究明中です。

今後とも引き続き弊社及び大竹明新化学において設置した事故対策本部により、関係当局のご指導を仰ぎながら、適切な対応を実施する予定でございます。

6. 周辺環境への影響

外部への有害物質の流出は発生しておりません。

7. 製品供給への影響

現在、事故が発生した合成樹脂棟は使用を停止しておりますが、製品の供給については、在庫および協力工場での生産により、支障を生じない見通しです。

8. 今後の見通し

現在のところ、業績に与える影響は軽微と思われます。

以 上